

ほけんだより

尚徳福祉会 とちょう保育園

5月

祝賀ムード一色だった昨年の令和元年から一転、今年の5月は、誰もが予想できなかった状況にあります。ご心配やご不安なお気持ちは尽きないことと思います。そんな中でも、元気にすくすくと育っている子どもたちの存在は、明るい光です。

毎日のご自宅での検温と健康観察、登園時のアルコール消毒と手洗いのご協力に心から感謝いたします。これからもご家庭の協力と園での対策で、お子さまの体と心を守っていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

日本小児科学会

新型コロナウイルス感染症に関するQ&Aより

ナースショートコラムその⑥

4月20日に更新された内容から抜粋しました。ご参考になさってください。

Q.乳幼児健診や予防接種を遅らせたほうが良いですか？

A.新型コロナ対策も重要ですが、ワクチンで予防できる病気の危険性にさらされることを避ける必要があります。今後も数か月単位での流行が想定され、回避するデメリットは大きいと考えられ、予定通りに実施すべきです。可能な限り祖父母などの同伴を避け、会場や医療機関でオムツを替えないこと（新型コロナウイルスは糞便中に排泄される可能性が指摘）も心がけてください。

Q.子どもは外出や友達と遊ぶことを避けたほうが良いでしょうか？

A.子どもにとって遊ぶことは、心身の発達においてとても重要です。感染リスクを下げるため、屋外では他人との接触を避けましょう。風邪症状(のどの痛み、咳、発熱など)があるときは外出を控える、みんながよく触れる場所に触った後は手洗いをする、飲食の前にも手洗いをする、に注意して下さい。

他、屋内遊び等についても掲載があります。

紫外線は5月からグンと増えます！

お出かけなど屋外で過ごす時には、帽子・UVクリーム・薄手の長袖・UVカット効果のある上着などを活用しましょう。

園では、全てのお子さまの肌に合ったUVクリーム等をご用意することができません。午前中にお散歩に出ますので、ご自宅か登園時に、保護者の方が塗布していただくよう、お願いいたします。顔に塗る目安量は、クリーム状ならパール粒2個分、液状なら1円玉2枚分です。

紫外線・虫よけ対策について

暑くなると公園内でも蚊が飛び始めます。各バギーには、園内と同種の携帯虫よけ製品を付けております。個々のお散歩時の虫よけ予防として以下があります。

・肌の露出をなるべく防ぐ半袖シャツの着用

・虫よけグッズの使用(服にスプレーまたは貼るタイプ等)

貼るタイプは、手の届かない背中等の部位に貼ってください。取れた場合は園で処分させていただきます。ご了承ください。腕につけるリングタイプは、誤食予防のためご利用を控えていただくようお願いいたします。

虫よけ剤は揮発することによって効果を発揮します。UVクリームと併用する場合は、最後に虫よけ剤を塗りましょう。

5月は夏日スタート予想。体が暑さに慣れていないので、熱中症にご注意！です。こまめに水分補給をしましょう。まだ朝夕の寒暖差もありますので、園用には気温の日内変化に合わせた衣服の準備を多めにお願いします。

今月の保健行事

身体測定 5月12日(火)

0歳児健診 5月29日(金) 14:30~